

## 九州大学先端医療オープンイノベーションセンター<医工連携モデル事業> モデル企業募集内容

医療機器は高齢化の進展により市場拡大が見込まれ、景気変動を受けにくい産業である一方、「現場ニーズの把握」「実証の場の確保」「法規制への対応」といった課題が参入のハードルとなっています。

本事業は、医工連携による製品化を通じて県内企業が医療機器開発や法規制への対応等のノウハウを身に付け、新規参入及び福岡県発の医療機器開発を促進することを目的とします。

### ▶概要

- ・医療機器開発に参入しようとする県内中小企業を対象とします
- ・九州大学病院のニーズ(別添)を元に製品を開発していただきます。
- ・九州大学先端医療オープンイノベーションセンターが、研究開発、実証、薬事規制対応、販売促進まで一貫して支援します。
- ・九州大学病院の実証、製品評価が受けられます。

### ▶サポート体制

九州大学先端医療オープンイノベーションセンター 担当 特任准教授 中橋 龍  
九州大学病院 ニーズ提供医師

#### 中橋龍 プロフィール

2012 年早大院卒。博士(工学)。専門はロボット工学。医療ロボットの研究とともに、これまで多くの医療デバイスの開発、実用化案件に従事。



### ▶スケジュール

4月～6月 企業募集、選考  
7月～2月 支援実施、実績報告

### ▶選考方法

- ・申込み多数の場合、企業の技術の特長や実施体制などにより選考を行い、ニーズ1件につき1社を支援対象として決定します。

### ▶費用

開発・事業化は原則参加企業の費用で行っていただきます。

### ▶開発製品の権利関係等

- ・協力体制を効果的に維持するため、開始時に、企業・大学間で共同研究契約を締結します。
- ・共同開発で知財が発生した場合、原則、持ち分は企業・大学等分とし、企業に大学持ち分に対するロイヤリティーおよび特許出願・維持費用をご負担いただきます。
- ・初回面談時に NDA を締結させていただきます。

### ▶事業説明会

日時:令和3年5月19日(水) 14:00～15:00 実施方法:オンライン  
ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワークのホームページからお申込みください。  
URL <https://fukuoka-kikinet.jp/news/detail/74>

### ▶申込方法、問合せ先

- ・申込書様式に記載のうえ、下記提出先へメールで送信してください。
- ・申込期限 令和3年5月31日(月)  
(提出先・問合せ先)

九州大学先端医療オープンイノベーションセンター  
メール :nakadate@camiku.kyushu-u.ac.jp 担当 : 中橋

### ▶主催

九州大学先端医療オープンイノベーションセンター  
ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク(福岡県)

(別添 事業化テーマ案 医療ニーズ)

No	名称	内容	九大での検討状況
			想定する製造技術 (開発により変わり得ます)
1	内視鏡レンズ洗浄器	腹腔鏡の先端部のレンズが手術中に汚れても、抜かずにレンズをきれいにする事ができ、さらに簡易で安価なアタッチメント	基礎検討あり 一次試作済み
			樹脂成型
2	ポート穴閉鎖機	腹腔鏡手術の際に腹壁に設ける 10mm程度の穴を縫ってふさぐことが、腹壁の厚さが 80 mmであっても容易にできる、縫合装置	基礎検討あり
			金属切削
3	結紮の容易な持針器	腹腔内で糸を結ぶ作業が困難な時に使える、結紮補助具または工夫がなされた持針器	基礎検討あり
			金属切削

ニーズ(案件候補)は随時追加されます。

過去の上市済案件例

名称	内容	製造技術
プローブアタッチメント	ロボット手術で使用する超音波プローブを把持しやすくするための治具	精密板金
内視鏡保護シート	胃カメラを衝撃から守るゴム製品	ゴム加工
挿管ボックス	コロナ疑い患者の頭部を囲って飛沫経路を遮断する箱を簡便、安価に構成したもの	一般組立
とめばん	手術室の多数のケーブルを束ねて整理できる自在ワイヤ	線材、樹脂成型
他、進行中数件		